

株式会社メディカルシステムネットワーク
代表取締役社長 田尻 稲雄
(東証第1部 証券コード4350)

アグリマス株式会社 昨年度に続く認知症対策事業の 経済産業省「平成30年度健康寿命延伸産業創出推進事業」採択について

当社子会社であるアグリマス株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長：小瀧歩、以下「アグリマス」という。）は、経済産業省が実施する「平成30年度健康寿命延伸産業創出推進事業（地域の実情に応じたビジネスモデル確立支援事業）（※）」において「大森地区における医師会との協業による認知症の早期発見と重症化予防プロジェクトの全国実装事業」（以下、「本実証事業」という。）を提案し、昨年度に引き続き「早期認知症予防センター」コンソーシアムの代表団体として採択されましたのでお知らせいたします。

アグリマスは、地域の健康コンシェルジュとして「薬に頼らない本物の健康を」地域の皆様に提案する介護予防デイサービス『東京マルシェ』及び介護予防プログラムの動画配信『健幸TV』を運営しています。

わが国における介護の方向性として「自立支援」が求められる中、身体面のみならず認知症への対応は大きな社会問題といえますが、その効果的な解決策はいまだ確立されているとは言えません。

本実証事業では、特に「認知症の早期段階」における対策として、大森医師会の考える早期の認知障害を判定するプログラム（TOP-Q）にコミュニケーション、運動、食事、睡眠などの面から具体的、かつ継続的なアプローチを行うことで、認知症を早期発見し重症化を予防しようというものです。

具体的には、北海道から九州まで全国12ヶ所でサービス付き高齢者向け住宅、デイサービス、調剤薬局、スーパー等と連携し、各地域において軽度の認知症があると認められる参加者（要介護認定を受けていない者を想定）を10～30名募り、体力測定会や1回60分程度の無料プログラム（ヨガ、太極拳、ヨガニサイズ、音楽療法、映画鑑賞等）を月1～4回提供します。さらに、希望者には有料にて生活習慣に関する個別面談、ヒアリング、食事指導を行います。

なお、本年8月には東京都初となる「大田区ヘルスケア産業振興協議会」が設立され、アグリマスの役員が理事及び事務局長に就任しました。地域の医師会、企業、金融機関などを会員とし、既に先行する全国40ヶ所の地域版ヘルスケア協議会とも深く連携しながら、「認知症の早期発見～重症化予防の全国共通のプラットフォーム」を全国に構築してまいります。

既に大田区でも導入済みの介護予防プログラムの動画配信『健幸TV』を利用して、出来る限り人的負担なしで運動や食事などの認知症重症化予防に効果的なプログラムを効率的に提供することを目指し、数年後には本格的な全国展開も視野に入れ、認知症対策として全国の専門医、もの忘れ外来とも連携しながら、ビッグデータの収集、AIによる解析、専門学会での発表を目指してまいります。

※健康寿命延伸産業創出推進事業

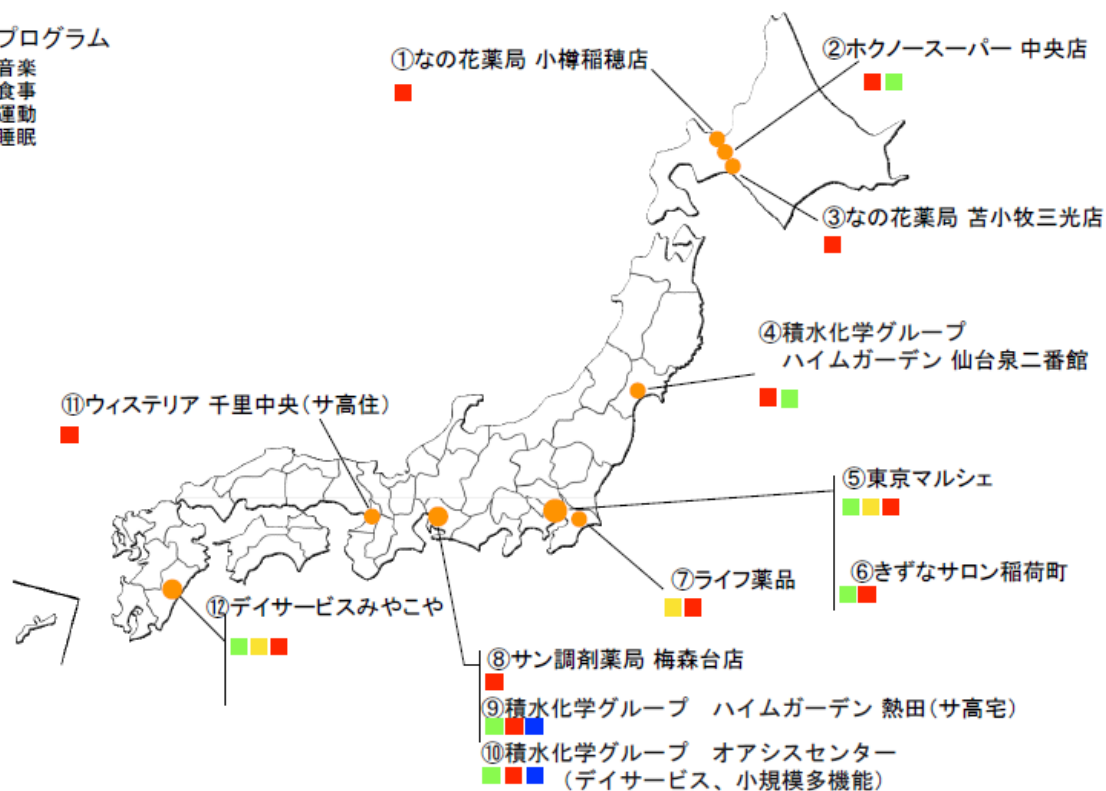
経済産業省の補助事業として、地域の実情に応じたビジネスモデルの確立に向けた実証事業を実施する事業者の費用を補助することによって、補助事業を総合的にサポートし、生活習慣病予防や地域包括ケアシステムに関する取組と連携したビジネスモデルを構築することにより地域に根ざしたヘルスケア産業を創出することを目指すものです。

【認知症の早期発見～重症化予防・全国共通のプラットフォームの構築】

早期認知症予防センター 参加事業者(2018年度)

提供プログラム

- 音楽
- 食事
- 運動
- 睡眠



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社メディカルシステムネットワーク 薬局事業本部 地域薬局事業部

TEL : 03-5532-1323 FAX : 03-3581-5071 E-Mail : info@msnw.co.jp

アグリマス株式会社

TEL : 03-3751-1139 FAX : 03-3751-1129 URL : <https://tokyo-marche.jp/>